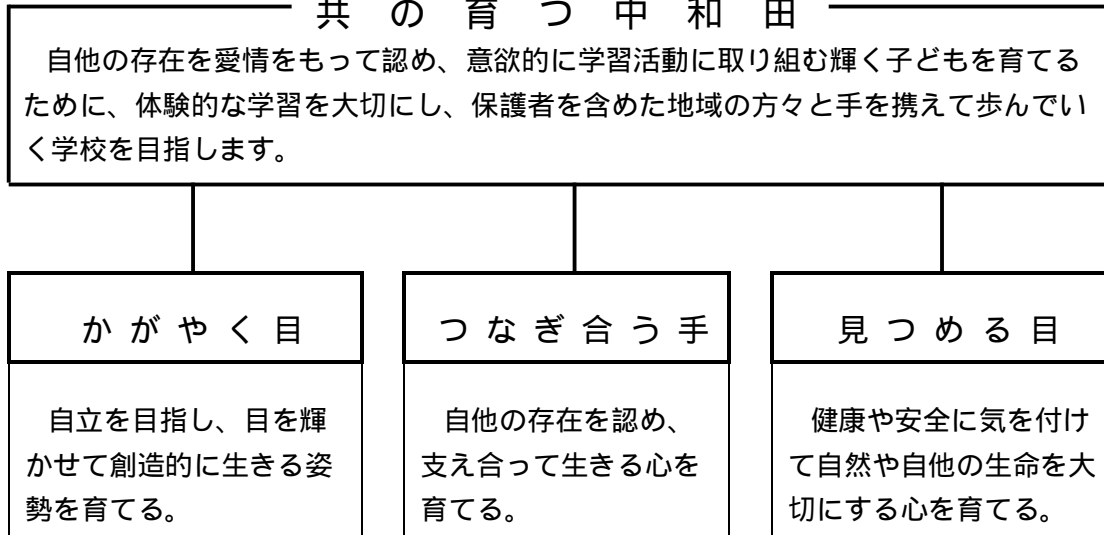


## 中和田小学校中期学校運営プラン

### 1 学校教育目標

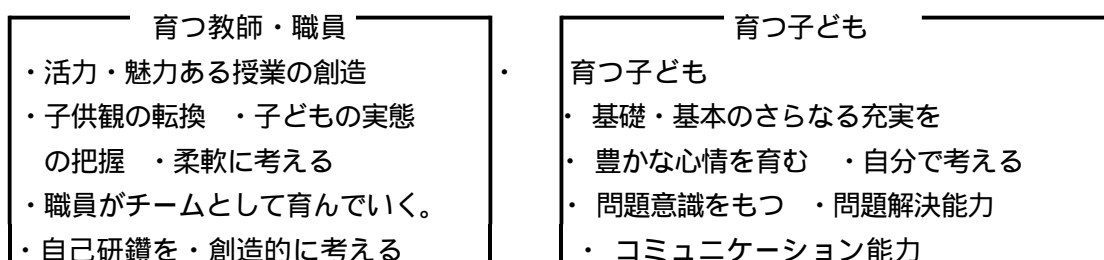


### 2 学校経営方針

ここでは「育ち」を人としての成長としてとらえ、学力も大切にしながら真の意味での生きる力を培い、豊かなチャレンジ精神に満ちた人として成長してくれることを願っています。またね変化するこれからの社会では、問題に遭遇することも多くなると思います。まったく新しい出来事に会い、戸惑うこともあることでしょう。そのようなときに現実をしっかりと見つめ、問題解決に当たっていける強さと人としての賢さを身に付けて欲しいと願っています。また、善悪の区別や生命尊重の精神、他者の存在を肯定し、共に生き共に育っていこうとする姿勢を養います。今年度は、学校教育目標の具現化を図るために、以下の視点において学校教育の推進を進めます。

共に育つ中和田を目指して  
 - 「ゆとり」「活力」「魅力」ある学校に -  
 自分を創り、横浜を創る

- ・ 個性尊重の教育・ 人権教育・ 福祉・ ボランティア教育・ 国際理解教育
- ・ 環境教育・ 体験的学習の充実・ 地域に根ざす教育
- ・ 地域行事への積極的参加



・家庭、地域に心を拓く・環境整備を

・積極的に関わろうとする姿勢を育てる

### 育つ 学 校

- ・ダイナミックに思考する
- ・地域と手をつなぐ
- ・地域と交流を
- ・地域に根ざす学校を目指す
- ・地域に飛び出す
- ・職員の和を
- ・組織を生かす
- ・教育について話し合いができる職員室に
- ・一人一人が力を発揮できる学校
- ・保護者、地域との関わりの中でのTTの柔軟な活用

### 3 指導の方針と重点

- (1) 主体的な問題解決的な学習の充実
- (2) 総合的な学習の時間の計画性のある指導の充実
- (3) 教職員全員で育てていく特別支援教育の組織体制の確立
- (4) 人権感覚のより一層の醸成
- (5) 地域、保護者の教育力を生かす
- (6) 防犯教育の充実

### 4 平成18年度～22年度における中和田小学校の課題

- (1) 過大規模校における教育活動の充実
  - ・ 体験的な学習(宿泊・遠足等も含む)
  - ・ 学校行事や集会活動
- (2) 特色ある学校の推進
  - ・ 英語活動の充実、教員による指導
  - ・ 特別支援教育の共通理解と校内組織体制の確立と実践
- (3) 基礎・基本の定着
  - ・ 体験や実物などを通じた問題解決活動と基礎・基本の定着
- (4) 安全・安心な学校づくり
  - ・ 保護者、地域の方々によるボランティア活動の拡充と充実
- (5) 職員研修の充実
  - 専門職としての力量をつける
    - 教職に対する強い情熱
      - ・ 教師の仕事に対する使命感や誇り
      - ・ 子どもに対する愛情や責任感
      - ・ 変化に対応するための学び続ける向上心
    - 専門家としての力量(児童理解の充実)
      - ・ 子どもの理解力、児童の指導力
      - ・ 集団指導の力、学級の作り方
      - ・ 学習指導、授業の作り方、教材解釈の力
    - 総合的な人間力
      - ・ 対人関係能力・コミュニケーション能力  
(豊かな人間性、社会性、常識と教養、礼儀作法)

- ・ 協力
  - ・ 人権感覚を磨く
  - (6) 地域連携の充実
    - ・ 地域人材による授業の充実
    - ・ 関係機関との連携授業
    - ・ 児童指導をはじめとする小・中連携
- 5 平成18年度～22年度・課題への対応
- (1) 過大規模校における教育環境の整備
    - ・ 安全点検
    - ・ 校外学習における安全指導等
  - (2) 特色ある学校の推進
    - ・ 各学年の指導計画の見直し(目標も含めて)
    - ・ 全教職員で取り組む特別支援教育の充実
  - (3) 基礎・基本の定着
    - ・ 知識・技能から意欲・思考・判断の育成
    - ・ 体験的な学習と問題解決力の育成
  - (4) 安全・安心な学校づくり
    - ・ 防犯、防災教育計画の作成と周知徹底
  - (5) 職員研修の充実
    - ・ 人権研修
    - ・ 児童理解研修(特別支援を要する児童の理解や小・中との連携)
    - ・ 安全指導研修(防犯・体育・理科等)
  - (6) 地域連携の充実
- 6 平成18年度の重点取組項目
- (1) 基礎・基本の定着
    - ・ 伝え合う力の育成
    - ・ 問題解決能力の育成(意欲・思考・判断・表現力等)
  - (2) 総合的な学習の時間の取組
    - ・ 英会話、幼保小連携と交流、福祉教育、環境教育、情報教育の指導と実践
  - (3) 教師の指導力の充実
    - ・ 子どもの理解力、児童の指導力
    - ・ 集団指導の力、学級の作り方
    - ・ 学習指導、授業の作り方、教材解釈の力
  - (4) 児童理解と特別支援教育
    - ・ 一人一人の個性に目を向けた指導の在り方
    - ・ 人権教育の基盤として教育実践の充実
  - (5) 学校評価
    - ・ オープンスクールを初めとして学校行事等の保護者、地域の外部評価の導入
    - ・ 学校便り、学校ホームページ等の相互情報交流の充実
    - ・ 電子メールによる緊急情報配信の確立